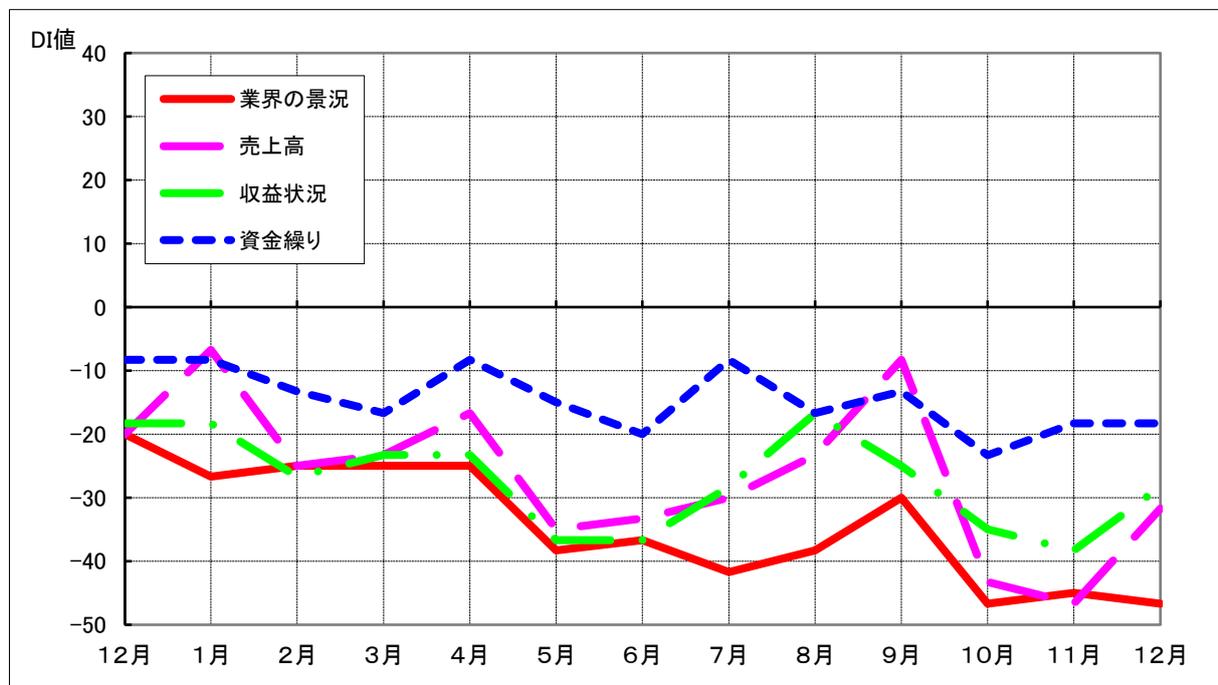


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成30年12月～令和元年12月

単位:ポイント



	H30		H31		R1									
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
業界の景況	-20.0	-26.7	-25.0	-25.0	-25.0	-38.3	-36.7	-41.7	-38.3	-30.0	-46.7	-45.0	-46.7	
売上高	-20.0	-6.7	-25.0	-23.3	-16.7	-35.0	-33.3	-30.0	-23.3	-8.3	-43.3	-46.7	-31.7	
収益状況	-18.3	-18.3	-26.7	-23.3	-23.3	-36.7	-36.7	-28.3	-16.7	-25.0	-35.0	-38.3	-28.3	
資金繰り	-8.3	-8.3	-13.3	-16.7	-8.3	-15.0	-20.0	-8.3	-16.7	-13.3	-23.3	-18.3	-18.3	

12月のDI値は前月と比べ、2項目改善、1項目不変、1項目悪化となった。「売上高」DI値は15ポイント、「収益状況」DI値は10ポイントそれぞれ持ち直したが、「資金繰り」DI値は不変、「業界の景況」DI値は1.7ポイント悪化した。前年同月比でみると、3ヶ月連続で全項目悪化しており、「業界の景況」DI値は26.7ポイント、「売上高」DI値は11.7ポイント、「収益状況」DI値は10ポイント、「資金繰り」DI値は10ポイントそれぞれ悪化となった。

連絡員からは、前年同様に暖冬傾向のために、季節商品等の動きが鈍く苦戦を強いられたとの声が多くあった。また、消費税増税後、全体的に消費が低調であるが、一部ではようやく売上が持ち直してきたようであり今後期待したいところである。

そのほか、製造業においては全体的に厳しい業況で、前年実績を下回っているとの報告が多く寄せられた。

組合の特記事項としては、前年同様に暖冬傾向であったために、食料品製造業や小売業、商店街等において季節商品の動きが鈍く苦戦を強いられたとの声があった。旅館ホテルのサービス業においてもスキー場地域の売上が減少したとのこと。

また、商店街各地で、年末イベントが開催されたが、好天に恵まれ好調であったところがある一方で、例年より人通りが少なく盛り上がり欠けたとの報告もあり、明暗が分かれたようだ。消費税増税後、全体的に消費が低調の中、一部ではようやく売上が持ち直してきたようであり今後期待したいところである。

そのほか、製造業においては、一部生コン製造業から大幅な出荷量増加の報告があるものの、全体的には厳しい業況で、前年実績を下回っているとの報告が多く寄せられた。